

僕達、学生も頑張っています!!

～自分たちのまちを災害から守ることで社会貢献～



安城市
消防団員
募集

近年、消防団員が減少し、団員の平均年齢の上昇が進む中、大学生や専門学生等、若い力の消防団活動への参加が強く期待されています。市のサポート体制と、学業と消防団活動を両立し、頑張っている学生消防団員を紹介します。

☎ 危機管理課 (71)2220

「大学生等活動認証制度」で安城市が就職活動をサポート!

安城市では、在学中に消防団活動に取り組むことで地域社会に貢献してくれた大学生等の、就職活動を支援しています。市が消防団活動の功績を認めた学生団員には、就職活動時、企業に提出することができる「認証証明書」を交付。自己PRの強力な武器として活用することができます(制度の詳細は右記QRコードから市HPを参照)。



大学生等活動認証制度を利用して愛知県に入庁した鳥居さんに消防団の魅力を直撃インタビュー!!



北明分団
鳥居雅也さん(愛知県職員)

～学生へのメッセージ～
仕事に必要なコミュニケーションスキルをはじめ、たくさんのことを学べるのが消防団です。団員の職種も様々なので、就職先選びの参考になる話が聞けるのもメリットです。学生こそ消防団員を経験すべきだと思います!!

○就職活動時のアピールポイントに!

友人に誘われて入団した消防団。最初はどんな組織かも分からなかったですが、活動を続けるうちに消防団が地域と深い関わりを持ち、地域住民を災害から守るために日々頑張っている組織だと知り、大きなやりがいを感じるようになりました。就職活動時の履歴書やエントリーシートに消防団員として地域のために取り組んだことを書いたところ、様々な企業の面接官に消防団に関する話を聞かれました。こんなに聞かれるとは思っておらず、企業も学生消防団員の日頃の頑張りや活動に関心があることを知りました。

○消防団の経験が仕事でも生きる

消防団には様々な年代の人がいるため、目上の人への接し方や話し方を学ぶことができます。僕は、仕事をこなすうえで一番大切な人間関係の構築スキルを消防団で学びました。企業は人間関係を上手くつくれる人材を求めています。僕が面接試験をパスできたのは、消防団活動で得たスキルについて評価してもらったことも大きいと感じています。今は愛知県庁の消防保安課で消防団に携わる仕事をしており、消防団での活動がそのまま仕事に繋がっています。



我が学生消防団員!

学生だからこそ
感じる魅力がそこにある!!



篠目分団
林蓮太さん
(名古屋学院大学)

家族に勧められて入団しました。年齢も職業も様々な団員と関わることで、良い社会経験ができました。就職活動では、消防団の活動で社会貢献したことを目一杯アピールした結果、希望する就職先の内定をもらいました。特に公務員を目指す人は、面接でアピールできることが増えます!!

学業が忙しく、なかなか消防団の活動には参加できませんが、団員の皆さんは学生に寛容で、「来るときに来てくれればいい」と言ってくれます。だから学業との両立も問題ありません。



北明分団
朝倉孝哉さん
(名古屋文理大学)

入団前は一日中家に閉じこもってPCゲームをやる日々で、人との交流がない生活でした。しかし入団後は、人との関わりを持つことが楽しくなり、今は勉強、アルバイト、サークル、消防団と毎日充実しています。大規模火災の現場で、実際に炎上する建物に放水し、消火活動をした経験は一生忘れられません。

大学生になり、子どもの頃のように地元で皆と集まって一緒に何かをする機会はないのかと寂しく思っていた時、同級生の朝倉君から誘いを受けて入団しました。入団して、今まで以上に地元の人達と関わりを持つことができ、嬉しくてやりがいしかありません!



和泉分団
沓名一朗さん
(名古屋大学院)



北明分団
山本哲大さん
(名古屋学院大学)

消防団とは?

地域防災の主力として、あらゆる災害から住民の生命・身体・財産を守るために活動する組織です。消防団員は、消防署に勤めている消防職員とは違い、学生や主婦、会社員、自営業等普段は別の仕事等をしている人で構成されています。

消防団って何をするの?

災害が発生すると職場や自宅等から災害現場へ出動します。消火活動以外にも、風水害での警戒・避難誘導、大地震が発生した際の救助・救出活動等、多岐にわたります。また、平常時には地域の防災訓練や各種行事に積極的に参加し、地域に密着した様々な活動を行っています。



あなたのチカラを消防団に!!



●入団要件

- ①基本団員(火災発生時や大規模災害時に活動を行う)
18歳以上の市内在住・在勤者
- ②機能別団員(大規模災害時の活動や平常時の広報活動等を行う)
18歳以上の市内在住・在勤者で、消防団員の経験のある人、又は消防団員の経験はないが、特殊な技能を有していると団長が認めた人
※特殊な技能を有する人とは、福祉・医療関係の仕事をしている人、広報活動が得意な人、重機等が操作できる人等。

●職務報酬

- ①➡年額3万7600円から ②➡年額1万8800円

●費用弁償

- 行事、訓練への参加及び4時間以内の災害活動➡日額3500円
- 4時間超の災害活動➡日額7000円
- 退職報奨金(3年以上の勤続者のみ)
12万8000円から(階級や勤続年数により変動)
※機能別団員の退職報奨金はありません。
- 公務災害補償・福祉共済
活動中の負傷に対する療養費補償等や団員が入退院した場合の見舞金等有

入団の申込み・問い合わせ | 市危機管理課(71)2220
安城消防署消防団係(75)2001